

## 寄せられた意見

No. 1

受付日	H17. 1.11	年齢	36歳	居住 市町村名	旭川市
件名	整備計画について				
<p>はじめにメールします、よろしくお願いします。</p> <p>昨年、12月6日の流域委員会を傍聴した[ ]です。</p> <p>率直に、思っていることを書き込ませて頂きますが、流域委員会の進め方で、どうも理解しづらい事があり、その後1ヶ月たった今も気になり、今回のメールを送るきっかけとなりました。意見及び記載理由を以下に書きました。</p> <p>委員長の進め方 流域委員会を進めている中で、『44・各治水対策案の事業費の比較』のなかで、3つのケースが出ていますが、その詳細を聞いたところ、『そんな、細かな金額が必要ですか？』など、金銭感覚のない方が、委員会を進めているのには、問題があるのでは、私たち庶民は、スーパーで100円の野菜等を買うのにしても、少しでも良い物をと、充分に選んで購入する、皆さんの周りにはそういった方がいないのでしょうか。 委員長は、『詳細、必要な委員いますか？』など聞いていましたが、他にも必要といった委員もいました。[ ]</p> <p>追加資料『48-4サングダム建設に伴う遡上性魚類の保全対策④』について。 ○降下魚の落下衝撃を緩和する水叩きプール、の記載について。 ○その他の対策として、発電施設による降下魚への影響が少ない構造とします、の記載について。 資料に記載されているので、専門データがあると思いますが、こういったデータを元に検討されているか。</p> <p>水土木に携わる方は、『48-4』について、疑問視していたため記載しました。</p> <p>以上、気になったと事を、しっかりと読んで頂きたいと思います。</p>					

※ [ ] 箇所は、個人情報等に該当するため黒塗りしています。